

환 대한민국 길상면 우호친선방문단 영

2010. 1. 17~19 国際交流事業実行委員会・長島町



焼酎工場を熱心に視察する大人たち



日本文化である武道を紹介する中学生



ドッチボールを楽しむ両国の小学生

韓国から34人来町 親交深める

本町と姉妹盟約を締結している韓国吉祥面の友好親善訪問団が1月17日から19日までの3日間、本町に滞在しました。

訪問団は、小学生15人、中学生5人、大人12人、通訳2人の計34人。ホームステイや町内視察、懇親会などで交流を深めました。

初日は、長島町開発総合センターで歓迎式が行われ、日本舞踊が披露された後、川添健町長が「またお会いできてうれしいです。この交流を通して、両国の友情を深めましょう」と歓迎しました。式典終了後、吉祥面の子もたちは各ホームステイ先へ、大人たちは長島町国際交流事業実行委員会々員らとの懇親会に出席しました。

2日目、小学生は鷹巣小学校、中学生は鷹巣中学校を訪

問し、ドッチボールや折り紙、ゲームなどを通してお互いの文化を学び合いました。大人たちは、薄井漁港や焼酎工場、行人岳などを視察して、本町の産業、景勝地を満喫しました。

最終日の15日は、役場指江庁舎で送別式が行われ、ホームステイの受け入れ家族や実行委員会の会員らが、見送りに出席しました。訪問団がバスに乗り込む前には別れを惜しみ、握手をしたり、抱き合ったりして再会を誓う姿が多数見られました。

隔年で開催されているこの交流ですが、昨年夏に本町から吉祥面を訪問する予定でしたが、新型インフルエンザの影響により、訪問を見送っていました。そのため、今年夏に本町から訪問団を派遣する予定です。